

日本麻酔科学会会員諸兄

令和元年 10 月 7 日

国際医療福祉大学医学部 麻酔・集中治療医学の倉橋です。本日はヨーロッパ麻酔科学会 (European Society of Anaesthesiology) が主催する多施設共同研究についてのご案内です。

術後の昇圧薬 (血管作動薬) の使用状況と予後の調査を目的とした SQUEEZE study が来春実施されます。研究の詳細は別紙ご参照ください (リンク 1-3, 和訳 4)。

参加ご希望の方は直接 European Society of Anaesthesiology の study サイト

(<https://www.esahq.org/research/clinical-trial-network/planned-trials/squeeze/>) から登録して頂きますが、ご不明な点があれば倉橋までご相談ください。

日本の National coordinator として私の施設でまず倫理申請をして、先ごろ承認を得ました (リンク 5-7)。各ご施設での倫理申請にご利用頂いて結構です。尚、侵襲のない観察研究のため、個別の同意は不要、opt out で良いとの判断になっております。SQUEEZE study committee も、バイアスを排除するために極力同意書不用での IRB 承認を得ることを推奨しています。もちろんご施設各々の IRB の判断となりますから同意書必要となる場合もあるかと思いますが、その場合にも参加は頂けますのでご安心ください。

律速段階は IRB 承認かと思えます。参加ご希望のご施設では、リンクにあります当院の倫理申請書をご活用頂き、IRB 承認と参加登録をお済ませ頂きますようご案内いたします。ご質問、ご希望は以下までお申し付け下さい。

国際医療福祉大学 医学部 麻酔・集中治療医学講座 (三田病院)

〒108-8329 東京都港区三田 1-4-3

Tel 03-3451-8121; Fax 03-3454-0067

email kiyok@iuhw.ac.jp

倉橋 清泰